



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT KOBÉ PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
神戸 YMCA 内
Tel 078-241-7204
Fax 078-241-3619
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/
第1例会第4水曜日 18:30-20:30
第2例会第1木曜日 19:00-20:30

第410号
2022年2月

会長(CP)宮内伸浩「メンバーを知ろう、活動を知ろう」"Let's get to know the members and our activities."

国際会長(IP)Kim Sang -chae(Korea)

Theme: "Y's Men with the World"(世界とともにワイズメン) Slogan: "Heal the World"(愛と尊厳で世界を癒そう)

アジア太平洋地域会長(AP)大野 勉(西日本区)

Theme: "Make a difference beyond the 100th"「100年を超えて変革しよう」 Slogan: "Be healthy!"(健康第一!)

西日本区理事(RD)主題・スローガン：新山兼司(京都トップス)

テーマ: "Challenges for the future"(未来への挑戦)「羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって」

六甲部部長(DG)大野智恵(神戸ポート)

「寄り添い、分かち合い、『三方よしでみんな笑顔』"Snuggle up and share with you" "Smile on each side"

2月強調月間 TOF(Time of Fast)

飢餓に苦しむ人々の為に、例会の食事を抜きその分の金額を支援しましょう

河原 正浩 地域奉仕・環境事業主任(京都トップスクラブ)

<2月第1例会>

クラブ内のメンバーをより良く知るために、今年度は例会にて「メンバースピーチ」を行ってきました。普段は見られない意外な側面が見えたり、やっぱり根はそこにあったのかと気付いたり、興味深い例会になっています。残るメンバーはあとわずか。さて、今回は…。

<記>

- ・日時：2月24日(木)19:00～20:20
- ・場所：ZOOM 会議室
- ・ドライバー：山田滋己ワイズ
- ・メンバースピーチ
園田将人ワイズ、細見俊雄ワイズ
- ・諸連絡、YMCA 報告
- ・今月のお誕生日、ニコニコ、今月の歌
- ・閉会点鐘：宮内会長

HAPPY BIRTHDAY!

2月27日：井内 朋博ワイズ

<2021-2022年度のファンド・累計>

	1月	累計
ニコニコ	0円	41,401円
物品販売	0円	7,000円
じゃがいも	28,000円	231,500円
新玉ねぎ	0円	0円
合計		279,901円

<1月出席状況>

出席率：76.5%(出席数)13/17(出席率対象会員数)
充足率：54.5%(メン11名、ビジター1名)

<今後の主な予定>

<ピンクシャツデー & Week4Waste>

2月23日(水)10:00～11:30

神戸 YMCA 三宮会館～新神戸駅南生田川公園

<2月第1例会>

2月24日(木)19:00～20:20 ZOOM 会議室

ZOOM ID:846 0891 4755 / Pc:880508

<3月第2例会>

3月3日(木)19:00～20:20 ZOOM 会議室

<3月第1例会>

3月23日(水)18:30～20:20 ハイブリッド開催

<2022年2月の聖句>

「主の言葉がわたしに臨んだ。「エレミヤよ、何が見えるか。」わたしは答えた。「アーモンド(シャークード)の枝が見えます。主はわたしに言われた。「あなたの見るとおりだ。わたしは、わたしの言葉を成し遂げようと見張っている。(ショーケード)。」

旧約聖書 エレミヤ書 1章 11-12節

2021—2022年度クラブ役員

【会長】宮内伸浩【副会長】中山迅一【直前会長】山田滋己【書記】中山迅一【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】水野雄二【担当主事】松田道子

人が会するということ(会長メッセージ) 宮内 伸浩

今さら感のある話ですが、コロナ対策に関する社会的要請として、リモートワークが推奨され、その波に乗ってかどうか、ワイズの例会も随分ハイブリッド化が模索されているようです。そのためにメンバーのITリテラシー向上に取り組んでいらっしゃるクラブもあるようです。我がクラブは皆さんリテラシーが高く、対策に悩むことなく利点を享受できたことは幸いでした。私個人としてもハイブリッド化は有難いものです。現状夜の外出が難しい日があり、1年間会長をお引き受けできたのも、遠隔参加が可能ならばこそ、です。

ところで先日、新聞にリモート会合の問題点を教えてくれる記事が載っていました。特に問題となる特性は視線が交差しないということだそうです。リモート空間で発話する場合、どこに視点を置いているか、と思えば確かによく分かりません。PC画面上をウロウロ彷徨っているのかもしれませんが。他種にない黒目と白目の組み合わせの役割として語られるように、人類にとってのアイコンタクトの大切さを考えると本来、リモート会合は対面会合の、やむなしの代替物に過ぎないのかもしれませんが。その点に気が付いた今、受身で卓話を拝聴するだけでなく、メンバー相互が視線を交わして感想、意見を交換できる、そんな工夫が例会に必要な、と自省します。

<今月の聖句について>

神様が選んだ若い預言者エレミヤに神は問いかけながら、ヘブル語の「シャーケード(アーモンド)とショーケード(見張っている)。」を重ね合わせ思いを伝えています。アーモンドの花は桜によく似た、少し大ぶりの花で、桜より早く咲きます。毎年、東洋ナッツ(六甲アイランド)の会社の庭で鑑賞できました。でも、今年はあちこちの梅見会に続いてアーモンドの一般公開も中止になりました。桜のお花見は、皆で一緒に出掛けられるのでしょうかね？ 丹羽和子

<1月第1例会報告>

日時：1月26日(水) 19:00~20:20

新年第1回目の例会は、あいにく年始めから爆発的拡大を見せているオミクロン株のまん延防止重点措置が発令されるタイミングと重なりオールZOOMでの開催となりました。ビジットの宝塚クラブ多胡ワズを含めて12名が画面上でつながり、例会を持つことができました。

今回のメンバースピーチは、山田滋己ワズと小合瀬雅之ワズ(川崎重工の先輩後輩)の卓話となりました。

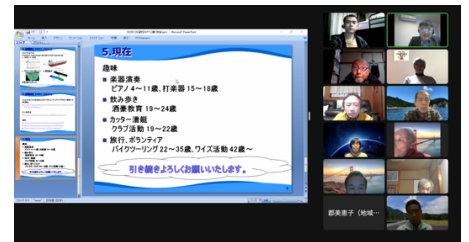
小合瀬ワズからは主に趣味の紹介ということで写真撮影と鉄道模型のマニアックなお話がされました。写真撮影は主に鉄道、船、飛行機の写真を海外へ出かけて撮って歩くということで、ヨーロッパやアメリカ、アジア、アフリカまでも出かけて撮られた貴重な鉄道写真が数点紹介されました。国内も沖縄以外には出かけて様々な鉄道を撮られているようで、なぜ沖縄以外なのか？ 沖縄には鉄道がないから。なるほど、でした。また鉄道模型もいくつかの規格があるようですが、HOゲージという国際規格の模型を作られ、カワサキワールドで披露されているとか。いやいや



なかなか、たいしたもの、趣味？ 仕事？？というお話でした。

先輩である山田ワズからは星陵高校で吹奏楽をされていた話から姫路YMCA 予備校、神戸商船大学、川崎重工でのお仕事などのキャリアについて、また現在のお仕事や趣味などについて紹介がありました。

特に神戸商船大学ではカッター部に所属して西日本や全日本でも優勝や準優勝



の栄冠を得られたとか。そして、酒豪教育の恩恵にも出会い、今日の山田ワズがあるということでした。

現在は川重傘下のベニックスソリューション(株)で総務のお仕事をされ、主に採用や若手の育成を担当されているとか。楽器演奏やカッター、旅行、ボランティア活動など趣味は幅広いのですが、「呑み歩き」も忘れずに。

オミクロンにも負けないで、ポートの新年が始まりました。(水野記)

2月第2例会記録(抜粋)

1.日時:2022年2月3日(木)19:00-20:20

2.場所:自宅他[遠隔]

3.出席:井上、大野勉、大野智、細見、松田、水野、宮内、山田 8名

4.内容:

(1)1月第1例会

・日時:2022/1/26(水)17:00-20:30

・場所:自宅他[遠隔]

・出席者:

メンバー井内、大野智、大野勉、小合瀬、小田、郡、中山、

細見、水野、宮内、山田 11名[遠隔]

ビジター多胡ワズ(宝塚) 1名

- ・欠席者: 井上、園田、民谷、丹羽、松田、宮野 6 名
- ・内容: メンバー卓話 小合瀬ワイズ、山田ワイズ

(2)1 月度活動報告

- ・1/10(月)19:00-20:00 六甲部デジタル小委員会

大野勉、大野智、宮内

- ・1/13(木)思い出のランドセルギフト例会

大野勉、大野智

- ・1/19 (水) 芦屋クラブ例会: 大野智

- ・1/20 (木) 六甲部キャビネット会議 19:30-

大野智、大野勉、水野、山田、松田

- ・1/28(火)石巻広域クラブ例会 18:00-19:45

大野勉、大野智

(3)2-3 月のクラブ例会

- ・2 月第 1 例会: 2/24(木) 18:30-20:20

メンバー卓話、園田、細見 ドライバー、山田
切手整理 17:30- ⇒ 延期 (集約日主査に確認)
開催判断 2/17 (木) 時点で判断

- ・3 月第 1 例会: 3/23(水) 18:30-20:20

メンバー卓話: 水野、宮野、ドライバー: 丹羽

- ・3 月第 2 例会: 3/3 (木) 19:00-20:20

ハイブリッド開催

(4)今後の予定、他クラブ例会等

- ・2/7(月)19:00-20:30 六甲部デジタル小委員会

- ・2/15 日(火)東京むかでクラブ例会 17:30-19:45

- ・2/25(金)石巻広域クラブ例会 17:30-19:45

- ・2/23(水)思い出のランドセルギフト例会夕刻

- ・2/16 (水) 六甲部キャビネット会議 19:30-

- ・2/23(水)ピンクシャツデー

10:00-11:00 清掃活動

11:00-11:30 記念植樹 生田川公園

- ・3/19(土)六甲部第 2 回評議会 14:00-16:00

(5)協議課題

- ・チャリティーコンサート

準備進捗確認

(参考) 完了事項

4 月 30 日開催神戸聖愛教会予約済み

入場者数 約 100 名

チケット 大野勉作成

2 月第一例会にて実施を協議・決定

出演依頼済み

- ・ブルーグラス「鳩正宗」

- ・神戸山手女子高等学校マンドリン・ギター部 OG

- ・2 月第一例会にて承認申請: 石巻広域クラブへの支援 5 万円

- ・3/11: 大野勉、大野智、石巻訪問予定 (同行者募集)

・石巻広域クラブとの DBC 交流活動として、チャリティーコンサートあるいは 3.11 時、交互にメンバー派遣して運用支援という案がある

⇒4/30 チャリティーコンサート当日の実施を検討する
リモートを活用した合同例会案、年度内でどうか
今後議論を深める

- ・IBC チェンライ、シアトルとの交流はどうか

⇒タイの 2 クラブ、当クラブ、神戸クラブとの 4 クラブ合同の可能性を探る

- ・EMC について

各クラブの半期活動状況を六甲部部長通信に掲載。継続して例会で意見交換したい。

- ・2 月第一例会にて承認申請: いっくん支援活動 (継続)

- ・ZOOM アカウント使用料 (6/18-1 年分): 支払承認

- ・次期役割について準備を開始する

- ・新玉ねぎファンド: 案内開始 (農業体験企画)

(6)諸連絡

- ・国際会長、地域会長確定

- ・カレッジアンコラージュ代表に宮野ワイズが就任

- ・「思い出のランドセルギフト」プロジェクト

依頼ちらしを作成

- ・第 13 回 神戸 YMCA ・コミュニケーション 日本語スピーチコンテスト 3/4(金)ZOOM 参加申込 2/12 (土)

<EMC についての意見交換>

西日本区 EMC 事業主任からの提案で、今期開始前から各クラブの EMC に関しての計画書を作成しています。今回、前半を終えての振り返り(自己評価)がありました。今後につなげるために、神戸ポートクラブでもメンバーの皆さんと EMC について意見交換を行いました。

ドロップ防止

ここ数年新入会員が増えたが、それぞれのご事情で退会された方も多く残念だった。今期は、会長の考えでメンバー理解を例会卓話という形で行っているが、コロナで活動が停滞している中では、現会員の繋がりを大切にするために良い取り組みだったと思う。

一人が一人を

コロナが収まったら、例会に各自が友人を連れてくるのがよい。その際に活用できるように、クラブの紹介チラシの内容を更新していきたい。メディアや HP でのワイズの広報を大切にしながら、結局は口コミでの勧誘が一番効果的であるので、日頃から声かけは意識していきたい。

潜在的なワイズ候補発掘

ユースリーダーやワイズ協力者の中から関わりを広げて、ワイズの活動をじわじわと知ってもらい、その良さを感じてもらって入会へと導く。

ボランティア活動における会費

知り合いに声をかけても会費が必要となると入会に至らない場合がある。組織として活動する場合は会費が必要となることを十分に理解してもらえよう説明がいる。

神戸 YMCA との関係

ワイズメンズクラブは YMCA をサポートするボランティア組織であるので、連携を大切にしていこう。

YMCA を理解してもらうための手立て (絵本作り等) を工夫していきたい。また、YMCA 側からのワイズ理解も重要で、その努力もしてほしい。

短い時間でしたが、以上のような意見がありました。これから、クラブ全体でEMCに取り組んでいくために、機会を見つけて話し合い実行していきたいと思います。
(大野智恵)

<会員投稿>

春が萌しました 宮内伸浩

月日が経つのは早いなあ、の続きです。

前号では目の前の時間の進む速さ感覚と、ひと月なり半年なりの一定期間を振り返った際に感じる、「早かったなあ」は別物だろうと書きました。とすると、なぜ年齢を重ねると「早かったなあ」になるかです。



私は、振り返った先と現在の間で経験したことの目新しさの密度が要因だと考えます。それが高いほど、その期間は長く感じられるはずです。あんなこともあった、こんなこともあった、幼稚園保育所の卒園式で歌われる歌ではありませんが、鮮明に覚えていることが多いほど、それ以前の時点が遠く感じられる道理です。

目新しさの感覚は年少者ほど、つまり出会った物事の絶対数が少ない程濃くなるでしょう。感受性のみずみずしさの関数でもあるでしょう。だから経験も多く、感受性も鈍化する年頃になれば成程、「早かったなあ」となる理屈です。

リハビリの登山口、例年になくメジロなど野鳥をよく見かける気がします。今年は春が早く来るのでしょうか。光はもう春の色です。

なお、写真は去年の、それもうちの梅に来てくれたメジロさんです。登山口で写そうとしましたが、じっとしててくれず、チャンスを待っている時間もないので諦めました。悪しからず。

神戸 YMCA レポート/ニュース

(1) 神戸 YMCA 高等学校

本校の後期科目に「多文化共生考」があります。この科目では文化に関する様々な事例を多角的に考え、多様な価値観を学びます。”異文化に触れる”では、神戸 YMCA で働く中国の職員が担当し、中国の文化はもちろんのこと、異文化で暮らす苦労話も直接聴くことができました。”課題を発見する”では、言葉や文化、宗教や体質などの違いを超えて、誰もが安心して食事を楽しめるよう



に作られたフードピクトについて学びました。多様な文化をもつ様々な人たちと共に創り出す社会、“共”に平和で幸せに“生”きるためにはどうしたらよいかを“考”え続けること

の大切さを学びます。

(2) 2月4日、第34回全国専門学校日本語学習外国人留学生<日本語弁論大会>

標記の会が、オンラインで開催されました。神戸 YMCA 学院専門学校日本語科の中上級クラスに在籍するスペインの学生が学校代表として参加し、タイトル「日本語上手」で優秀賞を受賞しました。初級からコツコツと学び、今回の弁論大会に向けてもたくさん練習をした成果が実を結びました。多くの方々のお支え、励ましにより自己が持つ力を発揮することができたことを喜び感謝いたします。



(3) 神戸 YMCA 国際協力募金

ワイズメンズクラブ、YMCA のメンバーだけではなく、



関係する幼稚園や保育園、諸団体にもご協力いただいています。毎年各園をお訪ねし、子どもたちと共に、他の国や地域

では戦争や紛争、災害の影響を受けて困難が強いられていることや、そこにいる小さな子どもたちのこと、「平和」ってどんなことだろう、っと、いろいろな話をします。お祈りに、世界の子どもたちのことを加えていただき、未来を創る子どもたちはいつも真剣にお話を聴いてくださり、感謝いたします。

(4) YMCA セミナー2021 について

神戸 YMCA ミッション委員会主催のセミナーを、上杉徹氏(神戸真生塾 施設長/神戸西クラブ)をお招きして以下の通り開催いたします。

日 時：2022年3月5日(土) 午後3時~5時

会 場：神戸 YMCA 三宮会館2階チャペル

内 容

第1部「コロナ禍における子どもと若者を取り巻く環境の変化」

第2部「参加者によるグループディスカッション」

参加費：無料

※ちらしのQRコードからお申し込みください。

<https://www.kobeymca.org/data/pdf/20220305.pdf>

<編集後記>

TOKYO2020 から半年も経たないうちに BEIJING2022 が始まりました。放映されるのは自国の選手の活躍がほとんど。しかたのない事かも知れませんが、世界の様子が伝わってきません。日本は今どの位置にいるのか、どこへ向かおうとしているのか、しっかり見極めたいのですが、それは難しいことです。今一度「Think Globally, Act locally~視野を広く持ち、足元から活動を~!」